

## 4. 関内地区



## 4. 関内地区

### 1. 関内地区の現況

当地区は、本市の北東部に位置し、緑豊かな山岳・丘陵地などの自然景観に恵まれた地域で、緑地や優良農地が広がっています。

また、農業の振興を図るため、農業基盤整備事業などを展開しており、本市農業の中的な役割を担っています。

さらに、地区内を通る道道上長和萩原線や滝之町伊達線は、地域産業の振興に役立っています。

自然に恵まれ、ゆとりとうるおいのある農山村地域での生活を望む人々のニーズに対応した新たな住宅地として優良田園住宅が建設され移住者が増えています。

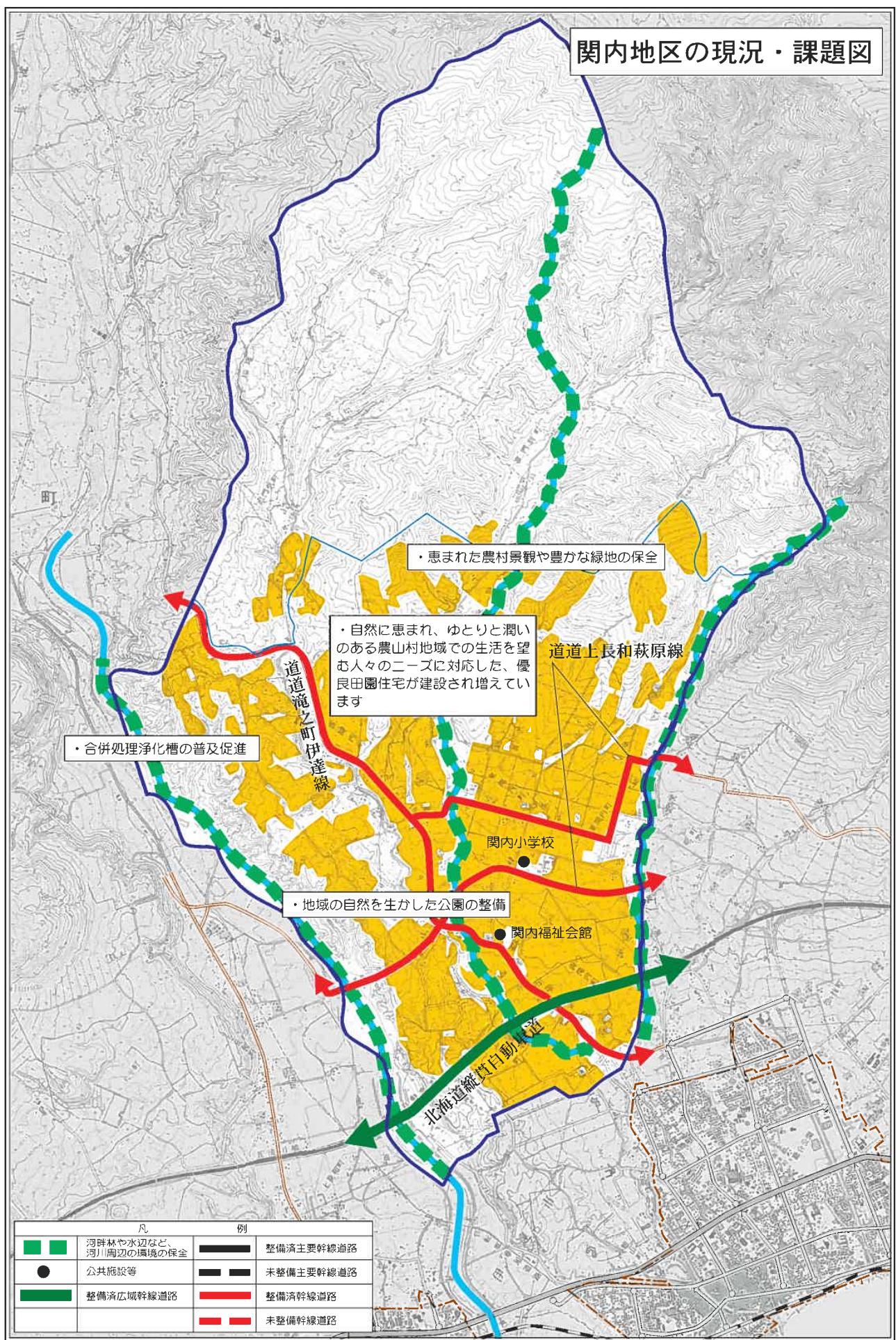
### 2. 関内地区の課題

- ・ 都市軸としての道道上長和萩原線の早期完成と、生活軸としての地区内道路の整備が求められています。また、避難道路としての役割を担う志門気通り線の整備が必要となっています。
- ・ 地域の自然を生かした公園の整備が必要となっています。
- ・ 合併処理浄化槽の普及促進が必要となっています。
- ・ 恵まれた農村景観や豊かな緑地の保全が望まれています。
- ・ 2級河川気門別川、普通河川紋別川や志門気川については、河川周辺の環境保全が望まれています。

## 地区別力ルテ <関内地区>

人口・世帯数		都市計画の状況																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H17国勢調査</th> <th>H21住基台帳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口</td> <td>451人</td> <td>508人</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>163世帯</td> <td>212世帯</td> </tr> </tbody> </table>			H17国勢調査	H21住基台帳	人口	451人	508人	世帯数	163世帯	212世帯	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街化区域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第1種低層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第2種低層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第1種中高層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第2種中高層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>用途地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第1種住居地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第2種住居地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>準住居地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>近隣商業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>商業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>準工業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>工業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>工業専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>		区分	面積	割合	市街化区域	0.0	0.0%	第1種低層住居専用地域	0.0	0.0%	第2種低層住居専用地域	0.0	0.0%	第1種中高層住居専用地域	0.0	0.0%	第2種中高層住居専用地域	0.0	0.0%	用途地域	0.0	0.0%	第1種住居地域	0.0	0.0%	第2種住居地域	0.0	0.0%	準住居地域	0.0	0.0%	近隣商業地域	0.0	0.0%	商業地域	0.0	0.0%	準工業地域	0.0	0.0%	工業地域	0.0	0.0%	工業専用地域	0.0	0.0%
	H17国勢調査	H21住基台帳																																																							
人口	451人	508人																																																							
世帯数	163世帯	212世帯																																																							
区分	面積	割合																																																							
市街化区域	0.0	0.0%																																																							
第1種低層住居専用地域	0.0	0.0%																																																							
第2種低層住居専用地域	0.0	0.0%																																																							
第1種中高層住居専用地域	0.0	0.0%																																																							
第2種中高層住居専用地域	0.0	0.0%																																																							
用途地域	0.0	0.0%																																																							
第1種住居地域	0.0	0.0%																																																							
第2種住居地域	0.0	0.0%																																																							
準住居地域	0.0	0.0%																																																							
近隣商業地域	0.0	0.0%																																																							
商業地域	0.0	0.0%																																																							
準工業地域	0.0	0.0%																																																							
工業地域	0.0	0.0%																																																							
工業専用地域	0.0	0.0%																																																							
<p>人口・世帯数</p> <h3>関内地区の人口と世帯数</h3> <p>The chart displays three data series over time: population (dark grey bars), household count (light grey bars), and household members (line with triangles). All three metrics show a downward trend from 1985 to 2011.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>人口</th> <th>世帯数</th> <th>世帯人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和60年</td> <td>約700</td> <td>約180</td> <td>約4.8</td> </tr> <tr> <td>平成2年</td> <td>約620</td> <td>約170</td> <td>約4.5</td> </tr> <tr> <td>平成7年</td> <td>約580</td> <td>約170</td> <td>約4.2</td> </tr> <tr> <td>平成12年</td> <td>約480</td> <td>約160</td> <td>約3.8</td> </tr> <tr> <td>平成17年</td> <td>約450</td> <td>約150</td> <td>約3.5</td> </tr> <tr> <td>平成21年</td> <td>約500</td> <td>約200</td> <td>約3.2</td> </tr> </tbody> </table>		年	人口	世帯数	世帯人員	昭和60年	約700	約180	約4.8	平成2年	約620	約170	約4.5	平成7年	約580	約170	約4.2	平成12年	約480	約160	約3.8	平成17年	約450	約150	約3.5	平成21年	約500	約200	約3.2																												
年	人口	世帯数	世帯人員																																																						
昭和60年	約700	約180	約4.8																																																						
平成2年	約620	約170	約4.5																																																						
平成7年	約580	約170	約4.2																																																						
平成12年	約480	約160	約3.8																																																						
平成17年	約450	約150	約3.5																																																						
平成21年	約500	約200	約3.2																																																						
<p>公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 関内小学校</li> <li>2 関内福祉会館</li> <li>3 関内パークゴルフ場</li> </ul>		<p>公園</p>																																																							
		<p>道路</p>																																																							

## 関内地区の現況・課題図



### 3. 関内地区のまちづくり方針

#### (1) 土地利用

- 既成住宅地における生活道路、合併処理浄化槽、公園などの生活環境基盤の整備に努めます。
- 自然とのふれあいのなかで健康増進、やすらぎの場として、山岳・丘陵地の豊かな森林や、優良農地の保全に努めます。
- 恵まれた眺望と優れた景観を観光資源として活用し、特色あるまちづくりを進めます。
- 自然的条件を活用し、特徴を活かした優良田園住宅の計画的な整備に努めます。

#### (2) 都市施設

- 道道上長和萩原線の早期完成を促進するとともに、地域内を結ぶ生活道路の整備を進めます。
- 避難道路としての役割を担う志門気通り線の整備促進に努めます。
- 自然的条件を活用し、特徴を生かした風致公園などの計画的な整備に努めます。
- 生活排水処理基本計画に基づき、住宅地内の合併処理浄化槽の計画的な普及促進に努めるとともに、関連施設の整備を進めながら、生活環境の改善を図ります。

#### (3) 都市環境・景観の形成

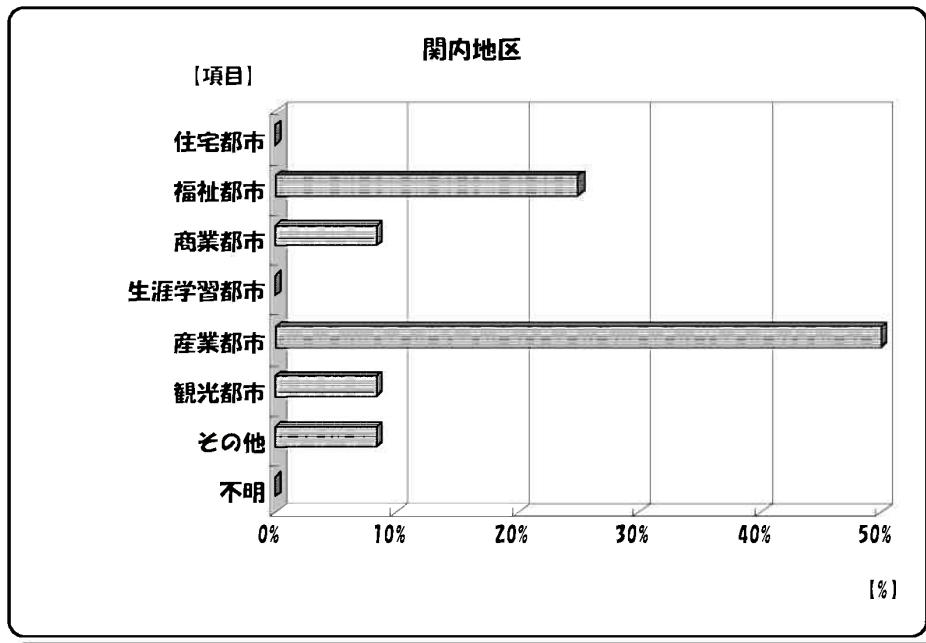
- 2級河川志門別川、普通河川紋別川や志門気川の河川緑化、河畔林の保全など河川周辺の環境の形成に努めます。

## 閑内地区の皆さんへのまちづくりへの提案

- ・新規就農者やUターン者なども地域にとけ込めるような、一体となった地域社会をつくるため、公民館の改築を進め、世代や業種をこえた広範囲での地城市民の交流の場づくりが必要
- ・地域固有の伝統文化である仙台神楽を保存するため、保存会の支援や継承者育成の環境づくりが必要
- ・地域特性である自然の豊かさを生かした教育システムの構築や校区外からの希望者受け入れの体制づくりなどの教育環境づくりが必要
- ・パークゴルフ場や桜など、既存施設や自然をより一層、充実させることが必要
- ・農地の有効活用を図るため、農業の共同化の検討や農業後継者や新規就農者のための環境整備が必要
- ・上水道の検討が必要

など

閑内地区の皆さんのが望んでいる「20年後の伊達市」です。



(まちづくりアンケート調査より)

## 関内地区整備方針図

凡		例		
商業地	公園	広域幹線道路	公園	都市中心
沿道産業地	主要幹線道路	主要幹線道路	緑地	地区中心
一般住宅地	幹線道路	幹線道路	河川	水と緑の拠点
低層住宅地	補助幹線道路	補助幹線道路	歴史資源	観光・レクリエーションの拠点
工業地	水と緑の軸	水と緑の軸	観光資源	歴史資源の中心
沿来住宅地として想定される区域	農振・農用地			

